



一般社団法人 **SOS** ネットワーク
全国妊娠 事業報告書

2019 年度



zenninnet-sos.org



zenninnet-sos.org



一般社団法人 **SOS** ネットワーク
全国妊娠 **SOS** 歩みと5本柱

2015年11月19日

日本子ども虐待防止学会にいがた大会の前夜祭にて

「全国妊娠相談SOSネットワーク連絡会議」を開催し事業スタート

2017年1月 法人化

活

1

妊娠相談窓口の質の向上とネットワーク化



動

2

妊娠SOS相談対応パッケージ研修
- 専門職者の知識の向上と連携の拡充 -



5

3

各種関係学会でのシンポジウム
- 多職種への周知・連携の拡充 -



本

4

妊娠SOSの周知・啓発活動



柱

5

政策提言



目次 CONTENTS 2019

P1	全国妊娠SOSネットワークの歩みと5本柱
P2	2020年度 ～ INFORMATION
P3 - P4	パッケージ研修 基礎編
P5 - P6	パッケージ研修 アドバンス編
P7	周知・啓発活動
P8	政策提言
P9	執筆

2020年度 INFORMATION

1

予期しない妊娠への相談対応研修 ～現場で役立つ知識を学ぶ～



パート1:基礎編 パート2:アドバンス編

全国どこでも同一研修費で講師4名を派遣：6時間のパッケージ研修を提供

※日本財団助成事業

予期せぬ妊娠に悩む女性と関わる機会のある
医療、保健、福祉、教育に携わる専門職の方々を対象とした研修
自治体、助産師会、妊娠相談窓口等との共催

開催申し込み受付中!

- 2020年度は、本研修への日本助産実践能力推進協議会（日本看護協会・日本助産師会・日本助産学会・全国助産師教育協議会・日本助産評価機構で構成される協議会）と、母子保健推進会議による後援が決定!
- 2020年度、アドバンス助産師（ウイメンズヘルスケア:WHC）更新申請のWHC研修「予期せぬ妊娠をした女性の支援」（6時間）として認められます!

研修の開催をご検討されている自治体、助産師会、妊娠SOS等のご担当者から、全妊ネット事務局へご一報ください。実施へ向けて対応させていただきます。問い合わせ先 info@zenninnet-sos.org

2

妊娠相談の現場で役立つ! 妊娠SOS相談対応ガイドブック



研修でも使用するガイドブック 定価2000円（税込・送料込）

2015年11月の発行以来、法律や制度の最新情報など改訂を重ね、2019年10月には第5版を発行。
第5版では、未受診を防ぐ母子健康手帳発行の必要性、入院助産制度、民法改正、リベンジポルノ防止法、不倫関係の法律などを盛り込み、相談窓口情報やデータも最新情報に更新しています。妊娠相談に役立つ参考文献も大幅にボリュームアップ、最近の研究報告書も掲載!

お申込み方法 www.zenninnet-sos.org 相談員さん向け情報ページから注文書をダウンロードして添付し、info@zenninnet-sos.orgにメールにてお申込みください。※研修当日は、参加者のみ1冊目を1000円で購入できます。2冊目以降は定価となりますのでご了承ください。

※ご注文は、妊娠期からの支援に関わる医療・保健・福祉・教育の専門職の方のみに限らせていただきますので、申し訳ありませんが学生・一般の方は購入をご遠慮ください。



日本財団助成事業

パート1:基礎編 開催申し込み受付中!

Part
1

予期しない妊娠への相談対応研修～現場で役立つ知識を学ぶ～
(妊娠SOS相談対応パッケージ研修:基礎編)

- 2020年度は、本研修への日本助産実践能力推進協議会(日本看護協会・日本助産師会・日本助産学会・全国助産師教育協議会・日本助産評価機構で構成される協議会)と、母子保健推進会議による後援が決定!
- 2020年度、アドバンス助産師(ウイメンズヘルスケア:WHC)更新申請のWHC研修「予期せぬ妊娠をした女性の支援」(6時間)として認められます!

貧困、住所不定、家庭崩壊による孤立、若年、未受診、育てられない…。

現場で出会う数々の課題を抱えた妊婦さんに対して、「明日から活用できる実践的研修!」

となっています。実際の対応や地域での連携、最新の法律や制度、全国の相談支援の現状や諸外国の動きなど押さえておきたい内容をパッケージにし、講師4名でお届けします。

研修では、「妊娠相談の現場で役立つ!妊娠SOS相談対応ガイドブック」を使用します。

プログラム内容

- ・妊娠SOS相談が求められる背景と現状
～子育て世代包括支援センターの展開をふまえて～
- ・予期しない妊娠をした女性への質の高い相談対応と海外の動き
- ・予期しない妊娠をした女性とその支援の実際
- ・地域の社会資源:母子生活支援施設の役割と可能性
- ・育てられない女性と子どもの福祉～特別養子縁組～



パート1 基礎編 講師



佐藤 拓代: 医師

代表理事、公益社団法人母子保健推進会議会長
元大阪母子医療センター-母子保健情報センター長



松岡 典子: 助産師

理事、NPO法人MC
サポートセンターみっくみえ代表



赤尾 さく美: 助産師

理事
一般社団法人ベアホープ理事

活動報告 専門職向け研修の全国展開と地域連携の促進 (日本財団助成事業)

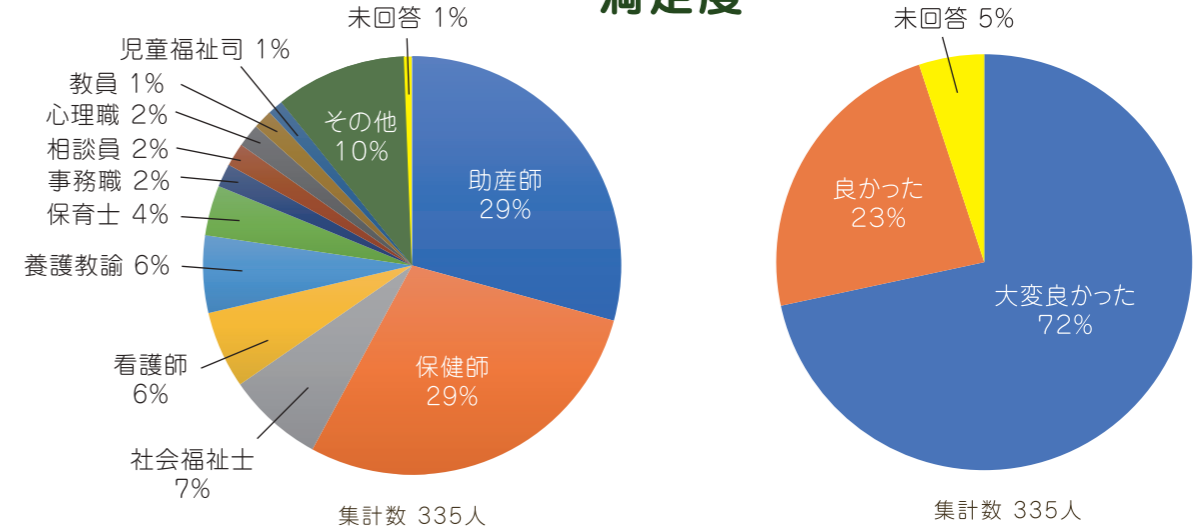
これまでの活動実績: 2016年度スタート
「妊娠SOS相談対応パッケージ研修:基礎編」

- 2016年度: 12回開催 参加者 711名
- 2017年度: 7回開催 参加者 415名
- 2018年度: 9回開催 参加者 739名
- 2019年度: 6回開催 参加者 394名

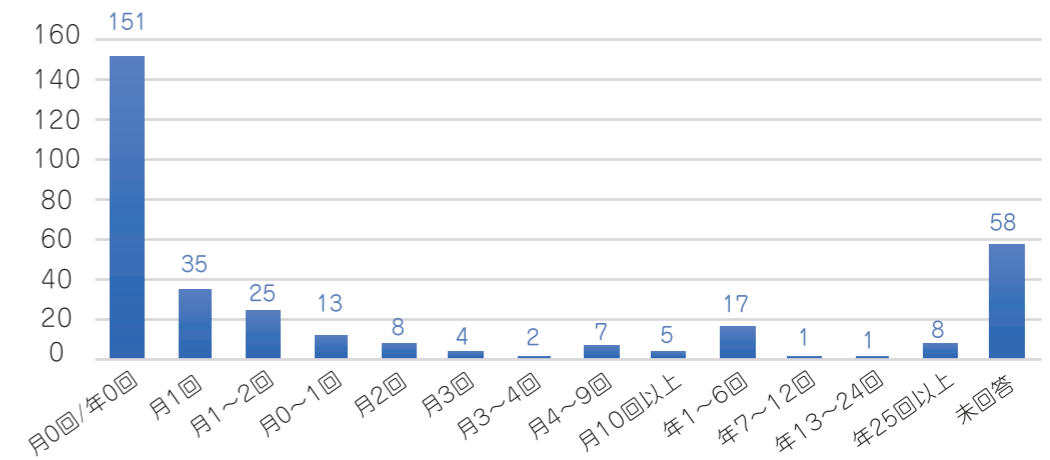


基礎編アンケート結果

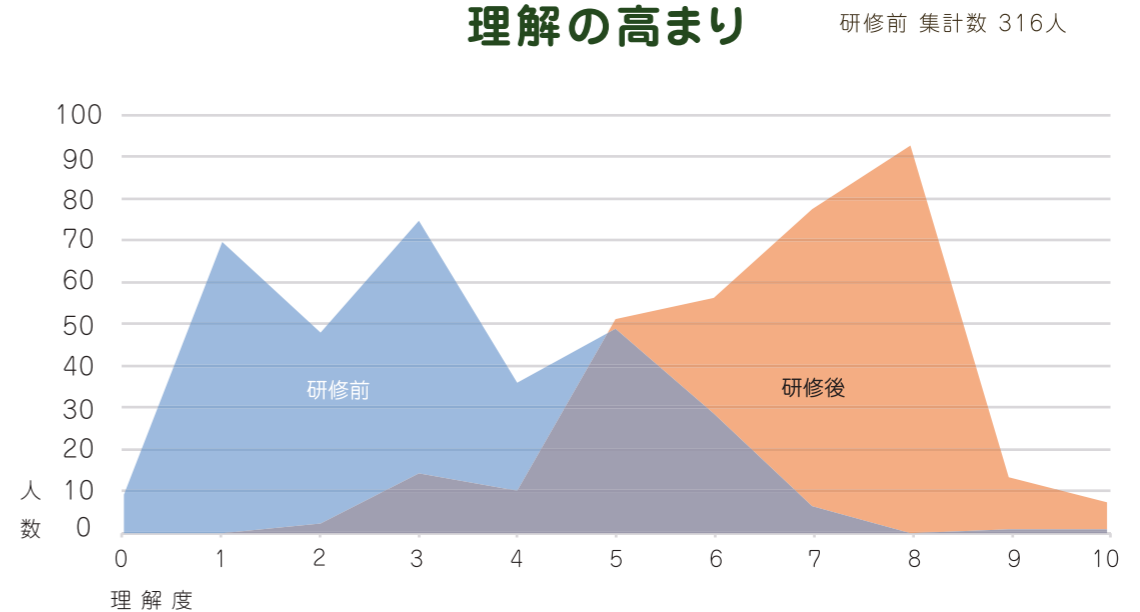
満足度



相談対応件数



理解の高まり



パート2:アドバンス編 開催申し込み受付中!

Part
2

予期しない妊娠への相談対応研修～現場で役立つ知識を学ぶ～
(妊娠SOS相談対応パッケージ研修:アドバンス編)

- 2020年度は、本研修への日本助産実践能力推進協議会(日本看護協会・日本助産師会・日本助産学会・全国助産師教育協議会・日本助産評価機構で構成される協議会)と、母子保健推進会議による後援が決定!
- 2020年度、アドバンス助産師(ウイメンズヘルスケア:WHC)更新申請のWHC研修「予期せぬ妊娠をした女性の支援」(6時間)として認められます!

生活保護の申請がうまくいかない、DV後の離婚や300日問題、特別養子縁組や養育里親、性風俗という裏福祉、若年妊娠に至る背景や対応…など

基礎編よりもさらに深い予期せぬ妊娠の背景、法律や制度、実際の対応を具体的に学ぶことができるパッケージ研修。

テキスト「妊娠相談の現場で役立つ!妊娠SOS相談対応ガイドブック」を使用

同研修(パート1:基礎編)を修了された方を対象に、4つのテーマから2つを自由に選び、研修開催をお申込みいただけます。各テーマの事例検討もあります。

パート2 アドバンス編:プログラム内容と講師

貧困・生活保護(地元の貧困問題に詳しい弁護士)

内容:妊娠期からの生活保護、生保受給が困難な貧困妊婦、親に頼れない未成年、弁護士活用法と料金等

特別養子縁組(養子縁組あっせん機関からの講師)

妊娠期からの情報提供と支援、特別養子縁組・養育里親・乳児院、児童相談所と民間団体による特別養子縁組のちがい、改正児童福祉法の理解等

性風俗(性風俗と福祉の関わりに詳しい講師)

風俗福祉、女性の背景や心理、風テラス、JKビジネス、妊婦・母乳風俗等

若年妊娠(若年妊娠への対応に詳しい産婦人科医)

若年妊娠の背景、女子の学業継続の課題、家族関係の課題、繰り返さないための教育等

活動報告 専門職向け研修の全国展開と地域連携の促進(日本財団助成事業)

これまでの実績:2017年度スタート
「妊娠SOS相談対応パッケージ研修・アドバンス編」

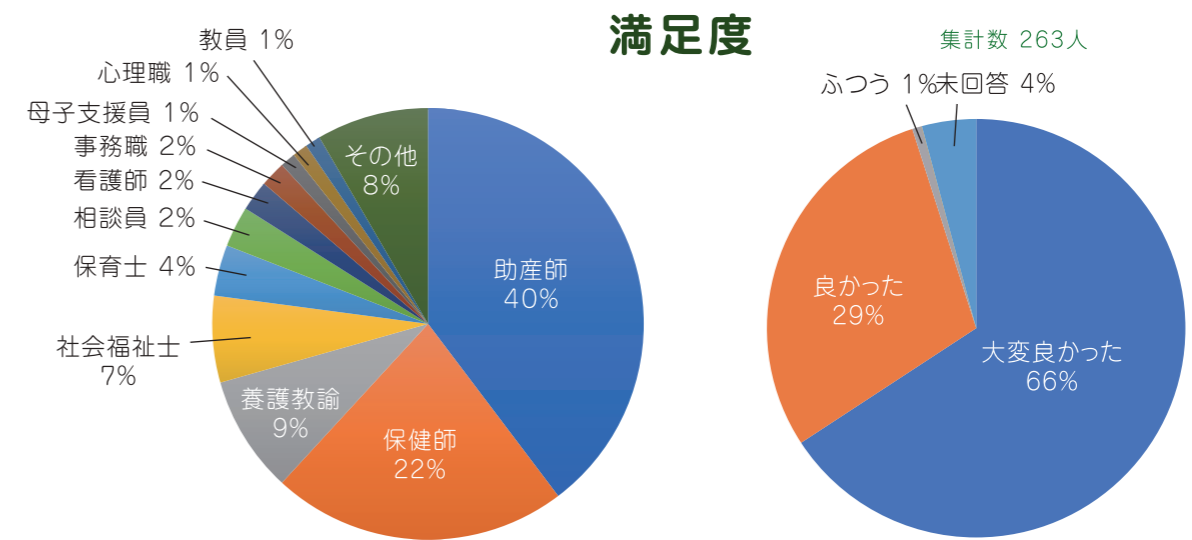
2017年度:4回開催 参加者 154名

2018年度:4回開催 参加者 130名

2019年度:6回開催 参加者 289名

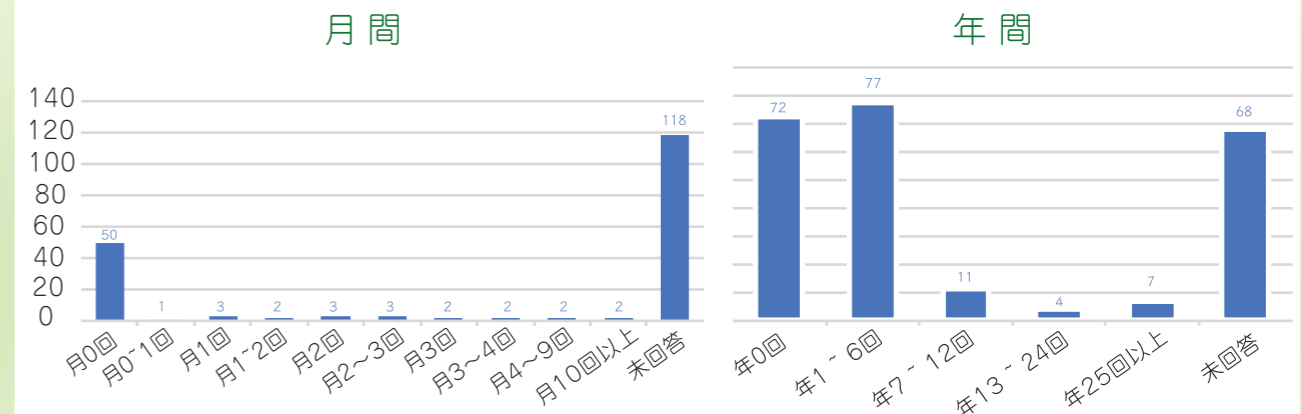


アドバンス編アンケート結果



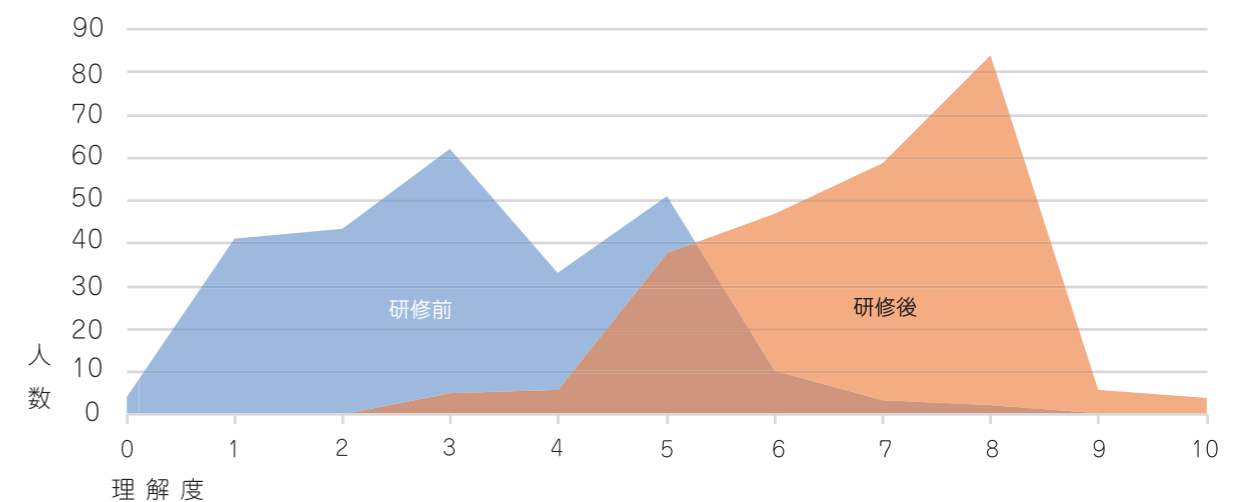
相談対応件数

集計数 263人 ※月間・年間件数ともに回答した者も含む



理解の高まり

研修前 集計数 249人





予期せぬ妊娠に悩む女性と、その女性と関わる
医療・保健・福祉・教育の専門職者向け

Website

日本財団助成事業

<https://zenninnet-sos.org>



- 全国のにんしんSOSの窓口リスト
お悩み別情報
相談員向け情報を随時更新

- 2019年度現在、約1週間で3000件のアクセスあり
アクセス数が多いページ

- 1位：全国のにんしんSOS相談窓口
- 2位：中絶したいけどお金がない！
- 3位：お金がなくて病院にかかれない！

※ホームページの作成は、Child First Lab.の協力を得ています。

Symposium シンポジウム

日本子ども虐待防止学会での公募シンポジウムを開催（2016～2019年）

- 2016年 おおさか大会 「母子保健サービスの切れ目を埋める妊娠相談と貧困妊婦への支援を考える」
- 2017年 ちば大会 「生後0日の虐待死亡を防ぐ思いがけない妊娠への支援を考える」
- 2018年 おかやま大会 「妊娠を他者に知られたくない女性への支援」
- 2019年 ひょうご大会 「予期せぬ妊娠の相談窓口から家庭養育へ」

シンポジウム「妊娠を他者に知られたくない女性への相談支援を考える」

2017年9月23日開催

日本、ドイツ、韓国の相談支援や法律についてディスカッション



当事者のニーズに合った妊娠葛藤相談と
支援の構築を目指して

Research Projects 研究・事業

- 2017年度 総務省 IoT サービス創出支援事業
スマートキッズCity "YAOCO" 成長への切れ目のない支援事業」
- 2018年度 「三菱財団社会福祉研究助成事業」「思いがけない妊娠の相談・支援に関する研究」
- 2018年度 厚生労働省子ども・子育て支援推進調査研究事業
「予期せぬ妊娠に対する相談体制の現状と課題に関する調査研究」
- 2018～ 厚生労働省子ども・子育て支援推進調査研究事業「妊娠を他者に知られたくない女性に対する海外の法・制度に関する調査研究」
- 2019年度 「諸外国における養子縁組あっせんの子どもに対する情報開示等の制度や取組事例等の収集・整理業務一式」に係る事業者選定委員会

Overseas Visit 海外視察

- 2017年6月 理事4名がドイツの妊娠葛藤相談やベビークラッペを視察。
- 2018年6月 理事4名が韓国の未婚母の施設、妊娠葛藤相談、シングルマザーへの民間支援機関を視察。
- 2019年9月～10月 理事4名がフランスの妊娠葛藤相談や家族計画、養子縁組に関わる自治体、民間の機関、匿名出産に関わる機関、乳児院母子支援施設を視察





一般社団法人 全国妊婦 SOS ネットワーク 事業報告書

執筆

- * 2020年度出版予定「見えない妊娠クライシス」かもがわ出版(佐藤、松岡、姜、赤尾)
- * 産み落とし。小児内科。2019;51(11)in press(佐藤)
- * にんしんSOS。小児科臨床。2019;72(12)in press(佐藤)
- * 支援の切れ目に落とさない利用者目線、当事者目線の関わりを。
子どもの虐待とネグレクト、2019;20(3):259-261(佐藤)
- * 妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援。小児保健わかやま。2019;11:11-14(佐藤)
- * 特別企画「子育て支援と虐待予防」奥山 眞紀子編『こころの科学』206号。佐藤拓代(2019)
- * 子どもの虐待予防。健康づくり。2018;2:12-15(佐藤)
- * 2018年7月助産雑誌 リレー随筆「予期せぬ妊娠に葛藤する女性に歩み寄る支援」(赤尾さく美)
- * 「妊娠期支援体制の課題～慈恵病院の『SOS赤ちゃんとお母さんの相談窓口』および
韓国のベビーボックスの事例を題材にして」(2017年6月24日講述録)
姜恩和『新しい家族』養子と里親を考える会,61.(2018)
- * 「病院助産師が発揮したい『ウイメンズヘルスケア能力』報告3:予期せぬ妊娠をした女性の支援」
赤尾さく美『看護』日本看護協会機関紙,69(15). (2017)
- * 「妊娠期における相談支援の拡充を目指して」(2016年2月28日の講述録)赤尾さく美
『新しい家族』養子と里親を考える会,60.(2017)
- * 思いがけない妊娠の相談窓口「にんしんSOS」と切れ目のない支援。
日本周産期・新生児医学会雑誌 2017;52(5):1456-1458(佐藤)
- * 思いがけない妊娠・出産と子ども虐待予防。近畿周産期精神保健研究会会誌 2017;1:22-28(佐藤)
- * 思いがけない妊娠に関する相談窓口の取り組み。子どもの虐待とネグレクト、2017;19(1):54-58(佐藤)
- * 妊娠相談ホットライン。小児内科、2017;49(5):729-732(佐藤)
- * 相談窓口の役割～「にんしんSOS」の活動を通して考える。母子保健、2016;685:8(佐藤)

事務局 / 問合せ先

一般社団法人 全国妊婦SOSネットワーク

info@zenninnet-sos.org

zenninnet-sos.org

〒203-0014

東京都東久留米市東本町3-17 2F

役員 代表理事

佐藤 拓代

公益社団法人母子保健推進会議会長、元大阪母子医療センター母子保健情報センター長、医師

理事

松岡 典子 - NPO法人MCサポートセンターみっくみえ代表、助産師

姜 恩和 - 目白大学人間学部人間福祉学科准教授

赤尾 さく美 (事務局担当) - 一般社団法人ベアホープ理事、助産師

